

背景

[参考] R4 参議院選挙区選挙 投票率：44.19%

○区が展開、推進している「絵本のまち板橋」のブランドの活用と、区内商業施設の協力により、選挙を身近に感じることを目的として、「子ども投票所」イベントを開催した。

事業の概要〈令和5年4月9日実施〉

「子ども投票所」の実施

・統一地方選挙に向けた取り組みとして、「子ども投票所」を無印良品店舗にて開設し、投票体験や模擬選挙を実施。

(区が(株)良品計画と地域連携協定を締結していることもあり、協力依頼し実現)

①絵本を用いたワークショップ形式の投票体験

・区内にある東京家政大学の尾崎教授とゼミ生に協力依頼。
・投票結果で物語の結末が変わる仕掛け絵本「ポリポリ村のみんなしゅしゅぎ」を使用した、ワークショップ形式の投票体験を実施。選挙とその結果についてディスカッションを実施。

②お菓子を題材とした模擬選挙

・お菓子無印良品で販売する8種類のお菓子の中から、「お花見に持って行きたいお菓子はどれ？」というテーマを設定し投票体験を実施。参加者にはお菓子を配布。
・用紙交付機・記載台・投票箱など、本物の機材を使用。投票用紙も実際に使うもののレプリカを使い、投票箱の中で自動的に開く様子なども見られるようにした。

[▼絵本ワークショップの様子]



[▼お菓子選挙の様子]



工夫・注意点

- 絵本による体験では、周知期間が短かったため、区HPでの周知に加え、店舗地域周辺の小学校でもチラシ配布等を行った。
- お菓子選挙については、子どもに興味を持ってもらえる商品を選ぶ必要があるため、店舗担当者と入念に打ち合わせをした。



絵本のまち板橋

事業の効果・今後の展開

- 新聞4紙及び地元ローカルTVで紹介
- 絵本による体験の参加者からは、ワークショップで話し合いをして、色々な意見があるのがわかったという感想が寄せられた。
- 今後、このフォーマットを生かした啓発事業が展開できないか検討をしている。